

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2011年4月17日現在

概況 オレゴン州の2011年4月17日に終わる1週間の気象は、引き続き低温・湿潤気象であった。Willamette Valleyの最高気温は前週より低く55~57度F、最低気温は29~33度Fであり、平均気温は平年を2~5度F下回った。同地区の1週間の降水量は1.38~3.65インチであった。NC地区の最高気温は56~62度F、最低気温は21~31度Fであり、平均気温は平年を2~7度F下回ったが、The Dallasでは最高気温62度F、最低気温31度Fで平均気温は平年を2度F上回った。NC地区の1週間の降水量(含む降雪)は0.06~0.53インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は2.8日(前週:3.6日)であった。圃場の土壌水分はTopsoil及びSubsoil共に“Surplus”が増え、“Adequate”が前週より減った。2011年産冬小麦の作柄は前週より改善し、“Good”以上が80%と評価され、昨年より良い作柄と報告された。NC地区では、低温と強風時に降雪等で対病害の薬剤散布が中断された。天候不順と圃場の水分過多の為、Willamette Valleyの多くの農家が春小麦の播種を取り止め、他の作物に切り替えていた。NC地区では春小麦の播種作業が中断されつつも天候の切れ目に行なわれた。全州の春小麦の播種と出芽は大幅に遅れていた。Wasco郡の桜桃の開花は大幅に遅れており、やっと一部で開花が始まったが低温に遭遇した。

2011年4月17日現在：土壌水分(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	1	48	50
	Last week	0	1	56	43
Subsoil	This week	0	1	56	43
	Last week	0	1	60	39

2011年4月17日現在：冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	2	18	70	10
Last week	0	1	29	48	22
Last year	0	5	42	42	11

2011年4月17日現在：春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Planted	45	41	90	76
Emerged	48	46	54	47

*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

以上